

## 8 節 CTA 筆記試験

### 8. 1 導入と概要

#### 8. 1. 1 筆記試験の概要

筆記試験は、通常事例研究と呼ばれ、次の 4 部門から成る：

- A. 候補者の自己像と Transactional Analyst としての仕事
- B. TA トレーニングを通して得た学習経験と、個人的成長に関する報告
- C. クライエントの事例または企画研究
- D. 理論と文献。候補者は TA 理論と実践に関する 6 つの質問に必ず答えること

#### 8. 1. 2 筆記試験の目的

筆記試験の目的は、候補者が自ら選んだ応用分野の中核能力を統合していることを示すこと、また理論的基盤を持つ Transactional Analyst としていかに効果的かつ倫理的に仕事をしているかを示すことである。

#### 8. 1. 3 各部門の採点と最終評価

筆記試験の A, B, C, D 部門に全て解答していなければならない。部門ごとの配点は次の通り：A=20%； B=10%； C=35%； D=35%。

得点合計が 100%であれば、完璧な合格を意味する。得点合計が 65%未満であるか、8 節 8.6.2 に設定されている条件を満たさない場合には、筆記試験は合格見送りとなる。

#### 8. 1. 4 専門分野

筆記試験は、候補者が申告した専門分野で受けなければならない。筆記試験の採点者は、そのとおりかどうかを判断する。採点者が判断しがたい場合には、決定のために、BOC の地域試験コーディネーターに筆記試験ファイルを差し戻すことになる。意見が分かれる場合には、BOC 委員長が最終決定を下す。

#### 8. 1. 5 使用言語と翻訳

筆記試験で使用する言語は、その言語のわかる試験官さえいれば何語でも構わない。口頭試験のために筆記試験ファイルを翻訳する必要はない。（口頭試験用の文書類の翻訳に関しては条件があるので、9 節 9.8.2 を参照のこと）。

#### 8. 1. 6 匿名性

筆記試験は、匿名にすべきである。候補者、スーパーヴァイザー、トレーナーが特定されるような手がかりが文書中にあるべきではない。この条件は、候補者を守るためである。候補者が筆記試験の中で、自分の研修機関やトレーナーを明確に特定している場合、試験ファイルは候補者にさし戻される。

サイコセラピーやカウンセリングの事例研究でのクライアントについては、特定されないように必ず修正を加えなければならない。他の分野でも、可能な限り匿名性を守る。

#### 8. 1. 7 全体の分量

英語による筆記試験ファイルの語数は、24,000 語を上限とする。文書の最終ページに、語数を示すこと。図と文献目録は、語数制限の対象外として、筆記試験に含めてよい。

特例としては、付録をファイルに含めることを BOC が許可することがある;しかし、この場合の付録とは、例えばワークの文脈や企画を明確にするものに限られる。通常試験自体に含まれる情報や正式な評価対象となる部分を含めてはならない。

グループについて事例研究を書いてもよいが、少なくとも 1 人のメンバーに関して記述しなくてはならない。

### 8. 1. 8 記載様式

筆記試験ファイルの様式は業務用のものでなければならない。すなわち、

- ・タイプ又はワープロで作成すること。
- ・A4 判の用紙を使用すること。
- ・各ページは片面印刷とする。;
- ・全体は ダブルスペースで印字する;
- ・文献一覧と逐語録は シングルスペースでよい。

どのページも

- ・適度に余白をとり、
- ・試験ファイルの文書すべてに通し番号を入れること。

## 8. 2 カウンセリング分野の筆記試験

### 8. 2. 1 A 部門: 専門家としての自己像

筆記試験のうち、この部分は全得点の 20% を占める

候補者は自分の仕事のスタイルの文脈を説明し、応用分野での TA カウンセラーとしてのアイデンティティを述べること。

- ・あなたの職業、仕事の文脈(組織構造、クライアントの層、クライアント・システム等)そして、カウンセリングという応用分野で TA を使う Transactional Analyst としてのアイデンティティを説明すること。
- ・あなたの実践の文脈を構成している課題や現在ある問題および資源がどのようなものか、そしてこれらが Transactional Analyst としてのあなたの仕事にどう影響しているかを含めて述べること。

### 8. 2. 2 B 部門: TA トレーニング中の候補者の学習経験と個人の成長

筆記試験のうち、この部分は全得点の 10% を占める

- ・TA トレーニング中のあなたの成長と、TA を選んだ理由を説明すること。
- ・あなたが TA カウンセラーとしてアイデンティティを形成する上で、深い意味を持つ重要な学習経験を振り返ること。
- ・あなたの仕事で重要な、倫理的・専門的・法的な側面での立場を述べること。

### 8. 2. 3 C 部門: 企画研究または事例研究

筆記試験のうち、この部分は全得点の 35% を占める

企画/事例研究は、中核能力(5 節を参照)に関して評価される。その中核能力に言及し、企画/事例研究の中にそれがどう現れているか根拠を示すこと。記述は、一貫し、明確な構造をもつようにすること。

- ・企画/事例研究は、候補者が選んだ応用分野から選んでなされる。;その分野での自分の職業的実践の

典型例でなければならない。

- ・企画／事例研究は、実際の活用と理論的背景の中でカウンセリングの中核能力を示すためのものである。
- ・プロセスの記述は TA カウンセリングにおけるあなたの役割／専門家としてのアイデンティティを明確に示すものでなければならない。
- ・C 部門は以下のいずれかである：
  - \* 企画研究 Transactional Analyst が専門的な仕事を行う領域での企画研究。縦断的あるいは横断的な研究で、計画・実行・評価を含めること。例えば、病院における牧会ケア、社会的施設内の個人・グループでの親カウンセリング、会社におけるマネージメント・コーチング 等。
  - \* 事例研究 一定期間にわたる特定のクライアント又はクライアント・システムに関するカウンセリング・プロセスを示すもの。

実用的なヒント：

- ・あなたが、どんな介入でクライアント／クライアント・システムに問題解決や変化をもたらしているのか、何故、どのようにあなたが成果をあげているのか、を概念化すること。
- ・関係のあるデータのみを含めること；筆記試験の中であなたが示したい特定の専門的能力を理解するのに必要なことのみに限ること。
- ・企画／事例研究のタイム・スケジュールを説明すること。
- ・言及した概念の提唱者を示すこと。；全て引用・参考文献一覧に入れること。

以下の項目は、あなたの企画／事例研究の構成のヒントとして掲載する(参考にすぎない)。

#### (1) 要約

企画／事例研究のごく短い要約

#### (2) 文脈

カウンセリングの文脈の記述：クライアント、通常の条件、組織・機関の背景、勧告、指示、システムに関する側面、階層的側面 等。

#### (3) 状況の分析(アセスメント)

クライアント／クライアント・システムが呈している問題と強み、問題をあなたはどう定義しているか、クライアント／クライアント・システムの強みと資源、最初の仮説、直観、TA カウンセラーとしてのあなたの強みと限界についての内省、追加情報の収集、分析、最初の仮説の検証。

#### (4) カウンセリング関係と契約の確立

信頼に足るカウンセリング関係を築くプロセス、その哲学的理論的な基盤、プロセス、理論と契約についての候補者自身の考え方。

#### (5) カウンセリング処遇計画の立案又は戦略を練ること

カウンセリングの介入を計画するために、上記 2～4 から導かれる考察、方法と戦略。長期目標と短期目標の特定。

TAを用いた考察・方法・戦略についての議論。TA以外の概念や方法も含めてよい。計画したカウンセリング・プロセスでの基本となる考えや重要な価値の記述。

#### (6) カウンセリング・プロセスの報告

協力して創り上げていくカウンセリングのプロセスを、適切な TA 概念を用いて述べること。:計画したカウンセリング・プロセスを具現化するにあたり重要な手順、さまざまな段階、効果的な測定尺度と介入の具体例、成果の上まらない段階への対処、計画の変更、契約を結ぶことと具体化、予防、資源に基づく解決、個人的成長と危機対処。

#### (7) 評価と予後

質の保証:変化を測る基準、プロセスの評価、契約の完遂。

予後:カウンセリング・プロセスの現在の状態、将来可能性のある側面、望ましい展開に向けた今後の段階。

#### (8) まとめ

この企画又は事例について研究したことによる個人的・専門的な学習経験についての内省。

#### (9) 文献一覧

### 8. 2. 4 D 部門:理論と文献をどう扱うか

筆記試験のうち、この部分は全採点の 35%を占める

この部門で候補者は以下を示さなければならない:

- ・TA 理論に関する知識
- ・TA の言葉でカウンセリングの実践を概念化する能力
- ・自分の仕事の指針としての理論の使い方

これをするためには、候補者は次の 6 つの質問に答えなければならない。筆記試験の別項目として答えてもいいし、企画／事例研究(筆記試験の C 部門)の中に理論の説明を組み込む書き方でもよい。

質問に答えるにあたっては次の指導的なガイドラインを考慮するのがよい。

- I) この部門での理論面の記述は、C 部門の企画／事例研究又は A 部門の専門的ワークで使った概念と方法と一致していなければならない。また、他の質問への答えとの間でも一致し、一貫性のある理論的アプローチを示すこと。この一貫性は次のようにして達成される:
  - a) 文章の中に理論を挿入して組み入れていく
  - b) 独立した節で理論だけを展開して、事例／企画研究や専門的ワークと関連づけるa) を選ぶ場合には、6 つの質問のどれを、文中のどこでどう扱っているかを、別の段落で簡単に説明すること
- II) 理論面の記述とは、概念の応用例を含めつつ、その概念について述べ、説明することを意味する。すなわち、その一般的概念はどんなことを表しているか、またそれを理解し実践することがなぜ有効なのかを述べることである。
- III) 自分が書くその概念を選んだ、そして好む理由をあげなければならない
- IV) 全ての概念を明確に定義し、その定義の出典を示すこと
- V) 答えの文頭は、何をカバーするのかを要約するごく短い導入部分で始めること。

#### 質問

1. あなたが重きをおく主なアプローチと概念にふれながら、あなたが TA を用いたカウンセリングをする際の個人

的スタイルを説明しなさい。

2. TA 理論における最近の発展(この 10～15 年ほど)の 1 つの側面を説明し、それがあなたの考え方と実践にどう影響しているかを述べなさい。
3. あなたの職業実践の中で、カウンセリングの主な目的は何であるとみなしているか。その目的を進めるためにあなたはどんな TA 概念を使っているか？
4. カウンセリング・プロセスの全体計画を定式化することの利益について説明しなさい。介入を計画する時にどんなことを考慮しているか？
5. カウンセリング文脈を分析するためにあなたが使っている TA 概念は何か？それは、異なるタイプのクライアント／クライアント・システムとのワークのしかたに、どのような影響をもたらすか？
6. 心理的問題の起源を理解するためにあなたが使っている TA 概念は何か？それが、良好な心理状態または「治癒」についてのあなたの考え方とどう関連しているかを示しなさい
7. カウンセリング関係をあなたがどのように理解しているかを述べなさい。それは、TA 概念とどう関係しているか、あなたのワークの方法にどう影響しているかを示しなさい。
8. 内的プロセスを理解するためにあなたが使っているモデルまたは概念は何か。そして、それはあなたのワークの方法にどう影響しているか？
9. 対人関係とコミュニケーションを理解するためにあなたが使っているモデルまたは概念は何か、そしてそれは、あなたのワークの方法にどう影響しているか？
10. カウンセリング・プロセスを促進するためにどのように契約締結を使っているか？
11. 特定の要求とニーズをもったカップル、家族、グループ又はチームとワークするために使っている概念は何か？ そうした概念は、あなたのワークのしかたにどう影響しているか？
12. あなたが TA 概念を使って理論的に扱いたいと思うカウンセリングにおける話題または課題を 1 つ選んで、それらの概念があなたの仕事にどう影響しているかを示しなさい。
13. あなたが考えている、またはとりかかっている研究の企画を説明し、TA 理論あるいは TA 実践にとっての意味を述べなさい。

### 8.3 教育分野の筆記試験

#### 8.3.1 A 部門: 専門家としての自己像

次の質問にできるだけ簡潔に答えること:

- (a) あなたは、どんな教育の場で仕事をしているのか。そして、あなたの教育者としての職業上の資格は何か？
- (b) あなたが働く場と、あなたの業務を記述しなさい。その際、職員構成の詳細や、組織の枠組みの中で同僚とどのように関係しているかを含めること。あなたが仕事でかかわる個人や集団について説明し、彼らの特性や教育的ニーズを示しなさい。
- (c) あなたは、こうした教育の場でどのように TA を活用しているか。
- (d) 上記のような場であなたが TA を教育に応用するにあたっての、倫理的職業的・法的な面について述べなさい。

#### 8.3.2 B 部門: トレーニング中に得た学習体験の報告と振り返り

次の側面を含めつつ、できるだけ簡潔に答えること:

- (a) あなたの個人的な成長における TA の重要性と、それが職業上どのような影響を与えたかを述べなさい。
- (b) いつの時期に、なぜ、どのような目的を念頭に置いて、あなたは TA のトレーニングを受けることを選んだか。
- (c) そのことは、あなたの経歴に、いったいどのような影響を及ぼしたか？
- (d) TA を学び、使ってきて、あなたはどのようなチャレンジングな経験をしたか。
- (e) そうした学習経験は、あなたの、教育者としてまた TA の実践家としての職業的アイデンティティの形成にどのような影響を与えたか？

### 8.3.3 C 部門: 事例／企画研究

予備的事項:

以下を示す企画／事例研究を選ぶこと。

- ・あなたの教育実践の主眼。
- ・教育分野の TA 実践家としてのあなたのアイデンティティ
- ・あなたが教育的な資質を十分発揮していること(このハンドブックの 5.3.2 を参照のこと)。

事例研究で述べるワークは、最初のコンタクトから、契約のプロセス、計画、完成をめざしての実行、および事後評価に至るまでの、プロジェクトの発展を示すものでなくてはならない。全体をとおして、あなたの総合的分析と、分析的な振り返りを継続していることが読み手に明らかにされるべきである。

あなたの関与による影響を、以下を含めて示しなさい。

- ・契約の関係者すべてに対してのあなたの役割
- ・介入の有効性
- ・参加者およびあなた自身にとっての学習
- ・成し遂げた変化のフィードバックとアセスメント

実用的助言

- ・すべての情報は、述べる仕事に関係するものでなければならない。
- ・タイム・スケジュールを示すこと。
- ・概念を、年代を付記して引用すること(たとえば TAJ 掲載の文献など)。
- ・注意: 教育の場では契約は往々にして複数の相手との間でなされる。

ある契約の中で、クライアントという語が、文脈によっては、教育機関、生徒、受講者集団など様々な対象をさして用いられることがある。

## 1. 要約

短い要約、企画の概要

## 2. 文脈

仕事の教育的な文脈や場面設定を述べなさい。たとえば組織・機関・学校・集団についての一般的なデータ、関連する背景と歴史、社会的・文化的・人口統計的な情報、その仕事にかかわっている人、人数や役割。

## 3. ニーズ・アセスメント

その場面でのクライアントとあなた自身のニーズのアセスメントを提示しなさい。あなたの初めの提案と可能な介入およびインプットに関する考えはどんなものでしたか。その中では「問題」や、学習や発達へのニーズ、望まし

い変化(文化的にみて、あるいは機関またはその中の一部・集団で行われる実践の上で望ましい変化)にふれることになるかもしれない。あなた自身が持つ価値観、資源、考えについて省み、それが、企画の参加者のそれ(価値観、資源、考え)とどのように「適合して」いるかも含めること。

#### 4. 契約

その仕事の契約、合意事項、ねらい、目標を述べなさい。複合契約や契約のレベルといった、契約を結ぶことに関連する TA 概念にふれなさい。

#### 5. 計画

計画にあたり、あなたはどんな要因を考慮したか。どんな方法、戦略を使うことを提案したか、またそれはなぜか。あなたの思考と実際の戦略を形成したのはどんな TA 概念であったか。あなたが分析の枠組みとして内的に用いたものと、参加者との間で外的に用いようと計画したものの両方を述べなさい。

#### 6. 実行

結果はどうだったか。仕事のプロセスを述べなさい。その段階、有効・無効な戦略、用いられた尺度、仕事の進行に伴って起こした変化、参加者からのフィードバックをどのように活用したかを含めること。全体を通してのあなたの重要な(批判的な)考察(振り返り)を提示しなさい。

#### 7. 評価

変化や発達を評価するに当たり、どのような基準を用いたか。契約はどの程度達成されたか。適宜、クライアント組織からのフィードバックと、参加者全体からのフィードバックの両方を含めること。将来いかなる進展が期待されるかを述べなさい。

#### 8. 結論

振り返って、企画を通してのあなたの体験と学習を考察しなさい。あなたは何を得たのだろうか。そして今後どう活かしていくのか。この企画から学習したことがあなたの将来の仕事をどのように形づくっていくかを論じなさい。

#### 9. 文献

文中にあげたすべての概念と著者について、完璧な文献リストをつけなさい。研究の刺激となったほかの文献や研究、あなたに影響を与えた教育の理論やアプローチについても別に文献目録をつけてもよい。

### 8.3.4 D 部門:理論と文献に関する質問

予備的事項:

この部門の目的は、TA の概念とモデルに関するあなたの理論的な面での理解を示すことである。質問リスト中から 6 つ答えなければならない。

理論の発表とは、一般的な概念に定義と説明を与え、その活用について分析・説明し、必要なら他の TA 概念との関連を示すことである。また、説明を敷衍する(展開する)ために、特定の概念を示す例をあげることが期待される。例として示す題材は、C 部門からとったものであることが望ましい。

さらに例示する題材の追加が必要であれば使ってよいが、それは教育分野から取り上げてこなくてはならない。実例はすべて手短・簡潔に示すこと。

6 つの質問に回答を提示するには、2 つの方法があるが、6 つすべてが C 部門での企画研究と一貫性をもってまとめられるように構想すること。6 つの理論的な質問にどこでどう答えるにせよ、重要な点は、研究に着手するにあたって明確になっていなくてはならない。

2 つのオプションは、以下の通りである。

1. 回答は、C 部門の終わりに付録とし、(まとめて)独立した部分として述べるができる。
2. 回答を、C 部門内で、特定のテーマをさらに詳しくコメントする形(拡張的なコメント)で、別々に述べることも可能である。

上記二つの折衷も可能である。たとえば2つの答えは拡張的なコメントとして示し、4つは付録とするような形である。二つ目のオプションに関しては、C 部門のどこで答えが始まり、どこで終わるのか、読み手にはっきりわかるようにする(注意を引く)ことが重要である。

おわりに、理論的質問、例示、必要に応じ、C 部門の記述を扱う際、首尾一貫していることが重要である。

## 質問

1. あなたが重要視する主なアプローチと概念をあげながら、教育分野の TA のあなたの個人的スタイルを述べなさい。
2. TA 理論における最近(およそ10~15年)の発展のひとつの面をとりあげ、あなたの思考と実践にそれがどのように影響を与えたかを述べなさい。
3. あなたの職業実践の中で、教育の主な目的は何だと思うか? それらの目的を促進するために TA 概念のどれを活用しているか?
4. 1 つの教育プロジェクトのための全体計画を述べなさい。その計画であなたが考慮するのはその場のどんな要素(例、資源、倫理面)か?
5. 学習へのニーズを評価するためにあなたが使っている TA 概念は何か? それは、契約への参加者や関係者とのさまざまな状況で、あなたの仕事のしかたにどのような影響を与えているか。
6. あなたが仕事をするにあたり、指針とする全体的な目標と価値は何か? それと、TA 文献でいうところの治癒に関する考え方には、どのような関係があるか?
7. 教える/学ぶ関係をあなたがどのように理解しているかを説明しなさい。それが TA 概念とどう関連しているか、あなたの仕事のしかたにどう影響しているかを示しなさい。
8. 精神内界のプロセスを理解するためにあなたが使っているのはどんなモデルまたは概念か。それは、あなたの仕事のしかたにどう影響しているか?
9. 対人関係とコミュニケーションを理解するために、あなたはどんなモデルや概念を用いているか。そしてそれはあなたの仕事のしかたにどう影響しているか?
10. 教育的(または教える/学ぶ)プロセスを促進するために、契約を結ぶことをどのように活用しているか?
11. 特別な(教育的)ニーズをもった個人または集団と仕事をする時、あなたはどんな概念を用いているか?
12. あなたが理論的に扱いたいテーマを1つ選びなさい。そのテーマが TA からのものでない時には、TA の概念・介入方法との関連性を示しなさい。
13. あなたが考えている、またはとりかかっている研究企画を述べなさい。TA の理論と実践(いずれかまたは両方)にとっての意味を論じなさい。

## 8. 4. 組織分野の筆記試験

### 8. 4. 1 A 部門: 専門家としての自己像

次の質問にできるだけ簡潔に答えること:

- (a) あなたの職業を表す正確な名称は何か、そしてあなたが仕事をしている特定分野は何か？
- (b) 仕事を行う場についての説明を添えながら、あなたの仕事を述べなさい。(例えば、どこで働いているか、誰と働いているか、組織が準拠する枠組みはどんなものか?) あなたが対応するクライアントの層、診断カテゴリー、その他の特徴を述べなさい。
- (c) あなたが TA を応用する職業的な文脈はどんなものか? その場で TA はどんな位置を占めているか?
- (d) あなたの職業に TA を応用するにあたっての、倫理的・職業的・法的な面について述べなさい。

#### 8. 4. 2 B 部門: トレーニング中に得た学習体験の報告

次の側面を含めつつ、できるだけ簡潔に答えること:

あなたの専門家としての成長における TA の重要性を説明しなさい。

いつの時期に、なぜ、あなたは TA を選んだのか。その決断が、専門家としての成長に影響を及ぼしたとすれば、それはどんな影響であったか?

TA を使う間に、あなたはどんなチャレンジングな経験をしたか?

その学習経験は、あなたが専門家として、また応用分野において仕事をする際、アイデンティティを見出すことに、それぞれどのような影響を与えたか?

#### 8. 4. 3 C 部門: 事例／企画研究

予備的事項:

- 企画／事例研究は、候補者の主要な応用分野から選ぶこと; 応用分野の典型的なものであること。
- 企画とは、Transactional Analyst の仕事の領域で、発展、実現、検証に関わる長期計画を提示するものである。また、企画は、実践的な実現と 理論的背景を示すことでもある。
- これは、個々のクライアントや候補者や他の人について、一定期間にわたる描写を必要としているわけではない。次のような企画もありうる: ベッドサイドでの牧会カウンセリングや、病院その他の社会的施設における患者や家族のカウンセリング; 組織への介入や、人材開発活動に関連した管理面のコンサルタントの仕事(例えば、機会均等、チームづくり); 教育カリキュラムや教授方法へのアドバイザーとしての仕事。
- 看護師が自分の企画の枠組みの中で、重症患者や終末期患者への長期にわたるカウンセリングを述べることも考えられる。
- 事例／企画研究のさまざまな要素は、以下に述べるように、必ずしもここで示された順番通りに書く必要はない。順番を変更する場合には、プレゼンテーション全体が一貫しているように候補者が留意することが重要である。
- 関係のあるデータのみを含めること。
- 企画のタイム・スケジュールを示すこと。
- プロセスの説明の枠内で、最も大事なことは、あなたの役割を明確に示す ことである。; 例えば、介入と、その結果起こるクライアントの変化を示すこと。
- 参考にした概念の著者にふれること; 全て文献一覧に入れること。

#### 1. 一般的説明とクライアント／クライアント達の個人的データ

- クライアントに関する関連データ(例; 地位、階層内で占める位置、人口統計上の情報)
- クライアントの歴史と他の背景についての説明

## 2. あなたが受ける指示系統

- あなたが仕事をしている施設と組織の背景を述べること。
- 勧告／指示を与えるのはそれぞれ誰か？
- 問題について、あなたはどうか定義し、クライアントの側ではどうか定義したか？両方について論じること
- クライアント／クライアント・システムとコンタクトする際に、あなたの基本的な考えと価値は何か、その重要性も含めて論じること

## 3. 契約と、又は他の合意事項

あなたのクライアントとの契約と、又はクライアントとの合意事項、その発端を説明すること。基本には契約に関する TA の概念を使うこと(例えば、管理面の契約、作業契約、三角の契約)

## 4. 計画

- あなたが行った考察、手法、戦略を述べること。それは上記(1 から 3)からどのように導かれたのか、短期目標と長期目標をどう設定したか？
- あなたの方法と戦略を考察するにあたり、どんな TA の概念・方法を導入したか、そしてそれはなぜか？この企画の枠内で、TA 概念ではない関連概念を参考に行っている場合は、それについても述べること。
- あなたの考察を説明するための図式、計画、図解(TA からでも、他のアプローチからでも)があるなら、小論文の中に含めてよい。

## 5. 具現化

- あなたの計画をどのように実行に移したのか説明し、論じること。クライアント／クライアント・システムに肯定的影響を与え、さらなる発展／変化を可能にしたのは、どんな手法と介入だったのか？具体例をあげること。
- クライアント／クライアント達とコンタクトしている間、重要だったと思われるあなたの基本的な考えと価値観についてコメントすること。
- プロセス(例えば異なる段階)を要約し、それに伴う変化を述べること(これを表す目的で、逐語録を使ってもよい)。
- これらのプロセスを説明する際、適切な TA 概念を用い、理論の部分(以下参照)で用いたものと一貫性を持つように注意すること。
- あなたの計画はどの程度まで実現しているか？重要な段階を要約し、肯定的な変化／発展を見定めるために使っている基準を述べること。短期目標と長期目標はどうか達成されたか、そして、または、契約はどのように成し遂げられたか？
- クライアント／クライアント・システムに対応している間に、当初の方針を変更させるようなできごとがあったか、あるいは何らかの困難に出くわしたか？

## 6. 予後

この企画の現状と将来の可能性について述べなさい。望ましい展開をもたらすためにとるべき次のステップを述べること。

## 7. 結語

この企画の枠内であなたが得た学習経験を述べなさい。クライアントやクライアント・システムと接触していた間の個人的体験を含めなければそうしてよい。

### 8. 4. 4 D 部門:理論と文献に関する質問

## 予備的事項:

- この部門では、適切な質問(以下参照)の助けを得て、C部門で用いた概念と方法に焦点をあて、理論的に扱っていく。列挙された質問のうち、6つに答えなければならない。
- 理論の提示とは、一般的概念と、それに伴い欠かすことのできない考え方、およびこれら(の定義)のつながりを、簡潔に表し、実例をあげて示すことである。さらに、その一般的概念によって説明することの価値を、実例をあげて論じること(すなわち、この一般的概念が表している考えは何か、このように説明することはなぜ有益なのか?)
- 説明のために使う実例は、企画研究からとったものであることが望ましい。しかし、個々の質問に答える関係上、応用分野からの実例でもよい。実例は簡潔かつ具体的に例示すること。
- 理論的考察の提示のしかたは、企画研究の提示と一貫性をそこなうようであってはならない。一貫性を保つためには以下のようにするとよい:
  - a) テキストの途中で理論をさしはさみ、組み込む
  - b) テキストの中にコメント(脚注)をつけて理論を入れる
  - c) 理論編を独立させ、企画研究の付録として加える。
- 候補者がa)またはb)を選ぶ場合には、下記のリスト中の少なくとも6つの質問をどこでどのように扱うかについて、別の段落で簡潔に述べなければならない。c)を選ぶ場合には、文献一覧はテキストの同じ箇所につけられる。もちろん a), b), c) のやり方を混在させてもよい。この場合、候補者は、下記のうち少なくとも6つの質問をどこでどのように扱うかについてははっきり示す必要がある。理論面の発表と、企画研究で用いた概念・方法の間には、一貫性が保たれていなければならないという事実、再度注意を促しておきたい。

## 質問

1. TAの文献にある概念のうち、あなたは仕事の中でどれを重視しているか。その概念と、その選択に関するコメントを説明しなさい。
2. 精神内界のプロセスを記述するのに、あなたはどのようなTA概念を用いているか。自我状態や障害について、それらの構造に関連させて、どんな概念をあなたは用いているか。
3. 対人関係と組織内のコミュニケーション、それぞれを説明するためにあなたはどのTA概念を使っているか。その概念から、変化やそれをもたらす適切な方法に関するどんな考えが導かれるか。
4. 態度(思考)、感情(身体反応を含む)、行動における反復パターン(ステレオタイプ)を述べるのに、あなたはどんなTA概念を用いるか。こうしたパターンの発達、どう維持され、どのように変えられるかを説明しなさい。
5. TAの脚本のどんな概念を用いてあなたは仕事をしているか。その脚本の概念で理解すると、脚本は、どのように形成され、どんな条件により維持されるのか、またどのように扱われるべきかを述べなさい。
6. クライアントの問題を診断する際、どんな概念を用いて仕事をしているか。それとTA概念との関係について、また診断に到達する方法があなたの実践にとっていかに重要かについて、コメントしなさい。
7. クライアント、Transactional Analyst、ほかの人たちとの間で、契約や合意をするにあたり、あなたはどんな概念を用いて仕事をしているか。この概念を実践にどう応用しているか。
8. 仕事においてあなたの指針となる全体的な目標や価値観は何か。それらと、TAの文献における治癒の概念・考え方との間にいかなる関係があるか。
9. あなたが仕事で特に重視する行動方針(方法の選択に関しての)

を述べなさい。あなたがそれを選ぶ理由に加え、その行動方針の理論的な基礎(モデル)についてコメントしなさい。

10. 理論的に扱いたいテーマを選びなさい。そのテーマが TA からとりあげたものでなければ、TA 概念との関係と介入のしかたを示しなさい。

11. あなたが気づいている、あるいは関与している研究企画について述べ、交流分析の理論や実践(どちらかまたは両方)にとつての意味を論じなさい。

## 8.5 サイコセラピー分野の筆記試験

### 8.5.1 A 部門: 専門家としての自己像

筆記試験のこの部分は全得点の 20%を占める

1. あなたの職名は何か?
2. あなたの職場や職場の状況を説明しなさい
  - ・あなたの業務は何か?
  - ・どんな人達と一緒に働いているのか?
  - ・組織内の位置づけは?
  - ・あなたの患者又はクライアントはどんな人か?
  - ・その人たちを誰が紹介してくるか?
  - ・あなたがワークするのはどんな診断分類に属する人か?
3. あなたの職業実践の主眼と、TA があなたの仕事にどう貢献しているかを述べなさい
4. あなたの法的身分を示し、自国/州の法律と身分に規定されるサイコセラピストとして仕事をする上での条件をあなたがどの程度満たしているかを述べなさい。
5. あなたは自分自身とあなたのクライアントをどのように守っているか
  - ・あなたが断るのはどのようなクライアントかをあげ、その理由を述べなさい
  - ・このようなクライアントを他の専門家に紹介するためにどのような準備をしているか
  - ・あなたが医師でないとしたら、医学的所見と支援を提供するためにどのようなコンサルテーションの準備をしているか
  - ・その種の医学的コンサルテーションが必要かどうかを、あなたはどのような基準で決めているのか

### 8.5.2 B 部門: あなたのトレーニングと個人としての成長

筆記試験のこの部分は全得点の 10%を占める

1. あなたの専門家としての成長における TA の重要性を説明しなさい
2. いつ何故あなたは TA を選んだのか、その選択はその後のあなたの専門家としての成長にどんな影響を与えたか(例えば、教育分野からサイコセラピー分野に変更したとか)
3. TA を使っている間にどのようなチャレンジングな経験があったか? それはあなたの個人的成長にどう影響したか?
4. そのような学習経験は、あなたがセラピストとしてアイデンティティを見出す上でどのような影響を与えたか?

### 8.5.3 C 部門: クライアントの事例

筆記試験のこの部分は全得点の35%を占める

クライアントに関する情報を必ずしも下記の通りの順に示す必要はないが、大事なことは、事例研究が全体として一貫性が保たれていることである。

- ・次の項目の中で適切な項目についてのみ、情報を示すこと;例えば、あなたの事例研究で重要な場合にのみ、発達史に関する情報をもりこむこと
- ・サイコセラピーの説明をする際に何よりも重要なのは、プロセスとサイコセラピストとしての役割をはっきり示すことである。サイコセラピーの過程においてクライアントにだけ焦点をあてるのではなく、あなたと、クライアントに対するあなたの反応との関係に、焦点をあてること
- ・あなたの介入とクライアントのプロセスがどのように関係しているかを明確に示すこと
- ・TA理論の特定の部分にあなたが言及した箇所では、テキストの注か脚注を使って参考文献の著者を挙げる。参考文献は文献目録に正確に記載すること。

1. クライアントに関して必要な個人データには次のものが含まれる

- a. 年齢
- b. 性別
- c. 婚姻状況
- d. 現在の家族
- e. 職務上の地位
- f. 社会的関係

2. 紹介経路

- a. 紹介元
- b. 紹介理由

3. ワークのプロセス

- a. このクライアントとは、グループ・サイコセラピー、家族サイコセラピー、個人サイコセラピーのどれでワークしたのか?
- b. その方法を選んだ理由は何か?
- c. どの程度の頻度でワークしたか?
- d. そのワークの継続期間、時間とセッション数はどうだったか?

4. 初回面接で

- a. クライアントがあなたに示した問題は何か?
- b. クライアントのその時の精神的身体的状態はどうだったか?
- c. クライアントの仕事の状況は?
- d. あなたの最初の診断、又は想定した診断は何か?

5. 次の領域でクライアントに関する生育情報をあげる

- a. 家族
- b. 発達
- c. 医療
- d. 性的関係
- e. 重要な人間関係
- f. 教育

g. 仕事と雇用

6. あなたとクライアントの間での、最初の合意又は契約は何だったか？

7. あなたの診断

- a. クライアントの現在の状況を TA の概念を二、三使って分析しながら、TA に基づいた診断をしなさい
- b. あなたがなじんでいる、TA ではないシステム、例えば DSM (精神疾患の診断・統計マニュアル) 最新版に基づく診断を挙げなさい。
- c. どのようにしてこの診断に達したのかを説明しなさい、そして、他のオプションを除外する鑑別診断をどのようにしたかを示しなさい。

8. あなたの理解と、クライアントの見方の間の違いを明確にしなさい、今現れている問題を定義しなさい

9. あなたとクライアントの間の最終的な治療契約は何であったか。

10. 治療計画

- a. クライアントに関する診断を参考にしながら、全体の治療計画を説明しなさい
- b. 治療の段階と最終目標はどのようなものになると予想したか？

11. サイコセラピーのプロセス

サイコセラピーの各段階を説明し、何が起きているかの説明に、適切な TA 概念を使いながらサイコセラピーのプロセスを要約しなさい。逐語録を添付して、クライアントとの相互作用の実例をあげなさい。特にあなたの有意義な介入とクライアントの反応に特に焦点をあてること。

- ・あなたたちの相互作用と、最初にあなたが定義した問題とのつながりにふれること。
- ・契約(一つまたは複数)は、どの程度達成されたと考えるか、また、それを判断するのにあなたが使った基準は何かを述べなさい。
- ・クライアントとの関係における転移と逆転移の現象で、あなたがどんな困難を経験したかを説明しなさい
- ・スーパーヴィジョンの活用に関する説明を含めること
- ・クライアントに関して、治癒の概念について簡単に論じなさい。あなたが選んだ介入を、治療計画および治癒に関するあなたの考えと関連づけなさい。治療計画はどの程度実現されたかを説明しなさい。サイコセラピーの過程で治療計画を変更した場合には、その理由を述べなさい。

12. 予後

- a. 治療プロセスのうち現在の状態を説明し、このクライアントとまだワークしているかどうかを述べなさい
- b. あなたは予後をどうみているか？

13. 結語

このクライアントとのワークにおける、あなたの学習経験を述べなさい。

注意:C 部門とD 部門であなたが用い、コメントした TA 理論、文献、サイコセラピーのプロセスとの間に、一貫性が保たれているようにすること。

#### 8. 5. 4 D 部門: 理論と文献に関する質問

筆記試験のうち、この部分は全得点の 35%を占める

ここに小論文用の 13 の質問がある。どれか 6 つに答えること。候補者にとっては、自分の仕事の指針として TA

理論と文献の知識をどう使っているかを示し、またサイコセラピーの実践を TA 用語を用いて概念化する能力を表す機会である。

### ガイドライン

- a. 候補者は次のどちらかを選ぶとよい
  - \*D 部門で 6 つの小論文を書く
  - \*C 部門の本文中で関連があればふれながら 6 つの答えを統合して書く。こちらを選んだ場合には、6 つの答えの場所を文中ではっきりと示すこと
- b. 回答は、何を述べるのかを示すごく短い紹介部分で始めること
- c. 候補者の答は一貫していること、つまり一貫性のある理論的アプローチを提示すること
- d. すべての概念は明確に定義すること、その定義の出典が確かめられ、適切に引用されていること
- e. 自分が書くことにした概念を選んだ理由を述べること
- f. 候補者は、これらの概念が、理解と実践においてなぜ有効か描写し、説明すること。その際、事例研究のクライアントや他のクライアントのワークの両方からの例を用いること。

### 質問

1. 主要なアプローチとあなたが重きを置く概念にふれながら、あなたが TA によるサイコセラピーをするときの個人的スタイルを説明しなさい
2. TA 理論における最近の発展(この 10-15 年ほど)のある側面を説明し、それがあなたの考え方と実践にどう影響しているかを述べなさい。
3. あなたにとってサイコセラピーによる治療的变化とは何を意味するか?それを促進するために TA 概念の何を使っているか?
4. サイコセラピーのプロセスの全体の治療計画を定式化する利点を論じること。段階を計画する時に何を考慮に入れるか?
5. クライアントを診断又は査定するためにあなたはどの TA 概念を使っているか、提示するクライアントと異なるタイプの人とワークをするやり方に、これがどう影響しているか?
6. 心理的問題の起源を理解するためにあなたが用いる TA 概念は何か?それが良好な心理状態または治療に関するあなたの考えとどう関連しているかを示すこと。
7. サイコセラピーにおける治療的関係をあなたがどう理解しているかを説明しなさい。そしてその理解が TA 概念とどう関連しているか、あなたの仕事の仕方にどう影響しているかを示しなさい。
8. 精神内界のプロセスを理解するためにあなたが使っているモデル又は概念は何か、それがあなたの仕事のしかたにどう影響しているか?
9. 対人関係とコミュニケーションを理解するためにあなたが使っているモデルまたは概念は何か、またそれはあなたの仕事のしかたにどう影響しているか?
10. サイコセラピーのプロセスを促進するために、契約を結ぶことをどう使っているか
11. カップル、家族又はグループとワークするためにあなたが使う概念は何か、それはあなたのワークのしかたにどのように役立つか?
12. TA 概念を使って理論的に扱いたいとあなたが思う、サイコセラピーの話題又は課題を 1 つ選んで、あなたの仕事にこれがどう影響しているかを示しなさい

13.あなたが考えているか、すでに取り組んでいる研究企画を説明し、TA の理論と実践(またはそのいずれか)にとっての意味を論じなさい

## 8.6 筆記試験の採点法

### 8.6.1 採点者向けガイドライン

この部分の役割は、筆記試験採点者に対して、評価に用いる一定の基準を与えることである。これまでの経験をもとにした、次のような勧告を考慮に入れてほしい。

候補者はこの筆記試験にかなり力を注いでいるので、結果をどう見て判断するにしても、採点者はそのことに敬意を払う必要がある。コメントを書く時にも「もし自分が候補者だったら、候補者のスーパーヴァイザーだったらどう感じるだろうか？」という質問を念頭に置くべきである。コメントは、その候補者の強みと弱みがどこにあるのかについて、口頭試験委員会に向けて重要な指針を提供するものでなければならない。

筆記試験の評価は、候補者のいかなる診断も含むべきではない。評価は教育的なプロセスであって、サイコセラピーのプロセスではない。採点者は、容赦ない批判的文章と根拠のない価値判断を避けるべきである。「不十分な」とか「適切な」といった言葉は、将来の進歩にむけた適切な指導を候補者に行うには十分な情報を伝えてはいない。採点は、中核能力に基づいた評価尺度の基準に照らして行うべきである。

筆記試験の評価は、肯定的なストロークを含まなければならない。不満足な部分があったり、情報が不足していたりした場合には、何が期待されるかを特定したコメントがされなければならない、そうすれば候補者は何か役に立つことを学習するだろう。採点者は、直接候補者に焦点を絞り、評価にあたっては、敬意をこめたプロセス、“わたしは OK、あなたは OK”のプロセスで行わなければならない。フィードバックは 3 ページ以内とし、BOC が提供している(数値による)採点尺度とそのガイドラインを使わなければならない。

### 8.6.2 筆記試験の採点基準と評価法

採点尺度は、12 節 12.7.7 にある。4 部門それぞれの配点は、各部門が全体に占める割合になっている。従って、A 部門は 1 から 20、B 部門は 1 から 10、C 部門と D 部門は 1 から 35 で採点する。

各部門を採点する際、考慮すべき基準の指標となる言葉遣いがある。点線の行は、当該部門に合格するために必要な点数を示している。点線の右に記入された数字は、その部門での合格基準以下であることを示す。採点尺度は、試験の 1 つの部門と他の部門のバランスをとる上で助けになるように、また、1 人の採点者と別の採点者との基準の信頼性を高める助けとなるように作られている。

4 部門すべてに尺度上で得点が記入・記録されたら、4 つを合計して合計点数を算出する。その結果は、試験全体に対する割合数字をそのまま表すことになる。もし数字が 65%かそれ以上であれば、筆記試験は通常合格とみなされる。しかし、採点者は合格か不合格かを決めるにあたって次のことも考慮する。

- ・候補者は 4 部門すべてに答えていなければならない
- ・4 部門は互いに一貫性を保っていないといけない

採点尺度基準のどれか 1 つでも基準に全く達していないなら、不合格の根拠となるだろう

採点尺度を参照しないで採点された試験は、再採点のために、試験コーディネーターによって差し戻されることになる。

### 8.6.3 評価

判定者は、評価尺度にある側面を考慮する時には、中核能力と口頭試験採点用紙を参照しなければならない

#### 8. 6. 4 採点手順

CTA 試験の関係文書すべては、12 節にある。

1. 評価は、筆記試験全体を承認するという形で、候補者自身のスーパーバイザーが最初に行なう。
2. その意見が合格水準にあるというものであれば、候補者は、自分の連絡先の詳細を記した筆記試験出願書類を添えて、筆記試験ファイルを、BOC 試験コーディネーターに郵送しなければならない。同時に CTA 筆記試験に関するスーパーバイザーの推薦状(12 節を参照)を同封する必要がある。
3. BOC 試験コーディネーターは、CTA 筆記試験の採点者宛の正式な手紙を添えて、選出した採点者宛に筆記試験ファイルを郵送する。採点者は、候補者の専門分野の CTA か、できれば PTSTA, TSTA が望ましい。
4. 評価尺度を使って、判定者は筆記試験を採点する。判定者は専用の用紙に書き込み、署名する。筆記試験ファイルと筆記試験評価は BOC 試験コーディネーターに返送される。
5. 合格の場合、BOC 試験コーディネーターは、候補者に筆記試験ファイルと筆記試験評価を返送し、CTA 筆記試験の評価(s)と共に送る旨の正式な手紙も同封する。
6. 試験官が BOC 試験コーディネーターに対して、不合格とするつもりであることを知らせた場合、コーディネーターはその試験官に、筆記試験評価を書かないように指示する。コーディネーターは直ちに 2 番目の試験官に、CTA 筆記試験の評価者宛の正式な手紙を同封して、その筆記試験ファイルを郵送する。最初の試験官がその筆記試験を不合格にしたという件については、2 番目の試験官には知らされない。
7. 2 番目の試験官は次の手順に従う:その試験に関する自分の結論について BOC 試験コーディネーターに知らせる。この段階で、BOC 試験コーディネーターは試験官に対して、実は 2 番目の試験官であることを知らせ、2 人の試験官で協議するよう依頼する。2 番目の試験官も不合格と判定すれば不合格となる。2 人の試験官は、一緒にフィードバックを書いて、筆記試験判定書に両者の名前を入れることに合意する。BOC 試験コーディネーターは、筆記試験ファイルと筆記試験判定書を候補者に返送し、CTA 筆記試験評価の送付についての正式な手紙も同封する。
8. 最初の試験官が不合格とし、2 番目の試験官が合格とした場合は、試験コーディネーターは 2 人の試験官に対して、協議して共通の結論に到達し、共同で筆記試験評価を提出するよう依頼する。試験官二人共がこの評価文書に署名をしなければならない。
9. 両試験官が合意し、共同で筆記試験評価を作成したら、これと筆記試験ファイルは候補者に返送され、CTA 筆記試験評価とともに送付する旨の正式な手紙も同封される。
10. 両試験官が一致しない場合には、筆記試験は 3 番目の試験官に回され、CTA 筆記試験の判定者向けの正式な手紙が同封される。3 番目の試験官の結論が最終結論である。
11. 筆記試験ファイルは、前の 2 人の試験官と相談をしながら 3 番目の試験官によって採点された後、BOC 試験コーディネーター宛に筆記試験評価と共に返送される。
12. BOC 試験コーディネーターは、筆記試験ファイルと筆記試験評価を候補者に返送し、CTA 筆記試験評価を送付する旨の正式な手紙が同封される。

筆記試験が合格見送りの場合、候補者が書き直して再提出してもよい。候補者のスーパーバイザーが、再読した上で、書き直したものが合格水準に達していると考えた旨の文書に署名した場合にのみ、BOC 試験コーディネーターはこれを受理する。

## 8.7 申し立て

手続きに関する申し立ては、この試験評価手順に組み入れられることもある。しかし、例外的には、候補者は結果やプロセスについて申し立てをしたいかもしれない。この場合には、9 節の 9.10 の申し立て手続きを用いるとよいであろう。